

## 殺虫剤

名称：ミネクトデュオ粒剤  
種類：シアントラニリプロール・チアメトキサム粒剤

適用病害虫の範囲及び使用方法

2023 年 5 月 10 日現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニリプロールを含む農薬の総使用回数	チアメトキサムを含む農薬の総使用回数
キャベツ	アオムシ アブラムシ類 コナガ ハイマダラノメイガ アザミウマ類	セル成型育苗トレイ 1 箱またはペーパーポット 1 冊 (約 30×60cm、使用土壌 約 1.5~4L) 当り 40 g	は種覆土後~育苗期後半	1 回	散布	4 回以内 (定植時までの処理は 1 回以内、定植後の処理は 3 回以内)	4 回以内 (定植時までの処理は 1 回以内、定植後の散布は 3 回以内)
	アオムシ アブラムシ類 コナガ ハイマダラノメイガ アザミウマ類	1 g/株	定植時		株元散布		
	ハイマダラノメイガ コナガ	セル成型育苗トレイ 1 箱またはペーパーポット 1 冊 (約 30×60cm、使用土壌 約 1.5~4L) 当り 20 g~30g	は種時		散布		
	アブラムシ類	苗地床 1 m <sup>2</sup> 当り 12g	は種前		全面土壌混和		
	ハイマダラノメイガ	12g/培土 L			育苗培土混和		

## 殺虫剤

名称：ミネクトデュオ粒剤  
種類：シアントラニリプロール・チアメトキサム粒剤

適用病害虫の範囲及び使用方法

2023 年 5 月 10 日現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニリプロールを含む農薬の総使用回数	チアメトキサムを含む農薬の総使用回数
はくさい	カブラハバチ ハイマダラノメイガ アブラムシ類 アオムシ コナガ キスジノミハムシ	セル成型育苗トレイ 1 箱またはペーパーポット 1 冊 (約 30×60cm、使用土壌約 1.5～4L) 当り 40 g	は種覆土後～育苗期後半	1 回	散布	4 回以内 (定植時までの処理は 1 回以内、定植後の散布は 3 回以内)	4 回以内 (定植時までの処理は 1 回以内、定植後の散布は 3 回以内)
	ハイマダラノメイガ アブラムシ類 アオムシ コナガ	1 g/株	定植時		株元散布		
	コナガ	12g/培土 L	は種前		育苗培土混和		

## 殺虫剤

名称：ミネクトデュオ粒剤  
種類：シアントラニリプロール・チアメトキサム粒剤

適用病害虫の範囲及び使用方法

2023 年 5 月 10 日現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニリプロールを含む農薬の総使用回数	チアメトキサムを含む農薬の総使用回数
ブロッコリー	アブラムシ類 コナガ アザミウマ類 アオムシ ハイマダラノメイガ	セル成型育苗トレイ 1 箱またはペーパーポット 1 冊 (約 30×60cm、使用土壌約 1.5～4L) 当り 40 g	は種覆土後～育苗期後半	1 回	散布	4 回以内(定植時までの処理は 1 回以内、定植後の処理は 3 回以内)	4 回以内(定植時までの処理は 1 回以内、定植後の散布は 3 回以内)
	アブラムシ類 コナガ アザミウマ類 アオムシ ハイマダラノメイガ	1 g/株	定植時		株元散布		
	コナガ	セル成型育苗トレイ 1 箱またはペーパーポット 1 冊 (約 30×60cm、使用土壌約 1.5～4L) 当り 20g～30g	は種時		散布		
	コナガ	12g/培土 L	は種前		育苗培土混和		

## 殺虫剤

名称：ミネクトデュオ粒剤  
種類：シアントラニリプロール・チアメトキサム粒剤

適用病害虫の範囲及び使用方法

2023 年 5 月 10 日現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニリプロールを含む農薬の総使用回数	チアメトキサムを含む農薬の総使用回数
カリフラワー	アブラムシ類 コナガ	セル成型育苗トレイ 1 箱またはペーパーポット 1 冊（約 30×60cm、使用土壌約 1.5～4L）当り 40 g	育苗期後半	1 回	散布	1 回	4 回以内（定植時までの処理は 1 回以内、定植後の散布は 3 回以内）
レタス	アブラムシ類 ネキリムシ類 オオタバコガ ハモグリバエ類	セル成型育苗トレイ 1 箱またはペーパーポット 1 冊（約 30×60cm、使用土壌約 1.5～4L）当り 40 g	は種覆土後～育苗期後半		株元散布	4 回以内（定植時までの処理は 1 回以内、定植後の散布は 3 回以内）	3 回以内（種子への処理、水和剤の灌注及び粒剤の処理は合計 1 回以内、定植後の散布は 2 回以内）
	ヒメフタテンヨコバイ	育苗期後半					
	オオタバコガ アブラムシ類 ネキリムシ類 ハモグリバエ類	1 g/株	定植時		育苗培土混和		
アブラムシ類	6g/培土 L	は種前	育苗培土混和				
非結球レタス（リーフレタスを除く）	アブラムシ類 ネキリムシ類 オオタバコガ ハモグリバエ類 ヒメフタテンヨコバイ	セル成型育苗トレイ 1 箱またはペーパーポット 1 冊（約 30×60cm、使用土壌約 1.5～4L）当り 40 g	育苗期後半	1 回	散布	4 回以内（定植時までの処理は 1 回以内、定植後の散布は 3 回以内）	1 回

## 殺虫剤

名称：ミネクトデュオ粒剤  
種類：シアントラニリプロール・チアメトキサム粒剤

適用病害虫の範囲及び使用方法

2023 年 5 月 10 日現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニリプロールを含む農薬の総使用回数	チアメトキサムを含む農薬の総使用回数
リーフレタス	アブラムシ類 ネキリムシ類 オオタバコガ ハモグリバエ類	セル成型育苗トレイ 1 箱または ペーパーポット 1 冊 (約 30×60cm、使用 土壌約 1.5～ 4L) 当り 40 g	は種覆 土後～ 育苗期 後半	1 回	散布	4 回以内 (定植時 までの処理は 1 回以 内、定植後の散布は 3 回以内)	1 回
	ヒメフタテンヨコ バイ		育苗期 後半				
ねぎ	アザミウマ類 ハモグリバエ類 ネキリムシ類 タネバエ シロイチモジヨト ウ	6 kg/10 a	育苗期 後半	1 回	植溝土壌 混和	4 回以内 (定植時 までの処理は 1 回以 内、定植後の処理は 3 回以内 (但し、株 元灌注は 1 回以 内))	4 回以内 (定植時 までの処理は 1 回以 内、定植後の処理は 3 回以内)
	アザミウマ類 ハモグリバエ類 タネバエ ネキリムシ類		定植時		作条散布		
	アザミウマ類 ハモグリバエ類 シロイチモジヨト ウ		収穫 3 日前ま で		3 回 以内		

## 殺虫剤

名称：ミネクトデュオ粒剤  
種類：シアントラニリプロール・チアメトキサム粒剤

適用病害虫の範囲及び使用方法

2023 年 5 月 10 日現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニリプロールを含む農薬の総使用回数	チアメトキサムを含む農薬の総使用回数
きゅうり	アザミウマ類	3g/培土 L	鉢上げ時	1 回	育苗培土混和	4 回以内（定植時までの処理及び定植直後の株元灌注は合計 1 回以内、定植後の散布は 3 回以内）	4 回以内（定植時までの処理は 1 回以内、散布は 3 回以内）
	アブラムシ類 コナジラミ類 ハモグリバエ類 アザミウマ類	1 g/株	鉢上げ時～ 育苗期後半		株元散布		
なす	アブラムシ類 コナジラミ類 ハモグリバエ類 アザミウマ類 ハスモンヨトウ	2 g/株	育苗期後半		1 回	株元散布	
	コナカイガラムシ類		育苗期後半				
	アザミウマ類	6g/培土 L	鉢上げ時		育苗培土混和		

## 殺虫剤

名称：ミネクトデュオ粒剤  
種類：シアントラニリプロール・チアメトキサム粒剤

適用病害虫の範囲及び使用方法

2023 年 5 月 10 日現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニリプロールを含む農薬の総使用回数	チアメトキサムを含む農薬の総使用回数
すいか	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類	2 g/株	鉢上げ時～ 育苗期後半	1 回	株元 散布	1 回	4 回以内（粒剤の処理は 1 回以内、散布は 3 回以 内）
	アブラムシ類		定植時		植穴 処理		
メロン	アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類 ハモグリバエ類		鉢上げ時～ 育苗期後半		株元 散布	4 回以内（定植時までの 処理は 1 回以内、 定植後の散布は 3 回 以内）	
ピーマン	アザミウマ類 コナジラミ類 アブラムシ類					4 回以内（定植時までの 処理は 1 回以内、散布は 3 回以内）	
トマト	コナジラミ類 ハモグリバエ類 アザミウマ類 ハスモンヨトウ ネキリムシ類	6g/培土 L	鉢上げ時	育苗 培土 混和 植穴 処理	4 回以内（定植時までの 処理及び定植直後の 株元灌注は合計 1 回以内、定植後の散 布は 3 回以内）		
	コナジラミ類	2g/株	定植時				

## 殺虫剤

名称：ミネクトデュオ粒剤  
種類：シアントラニリプロール・チアメトキサム粒剤

適用病害虫の範囲及び使用方法

2023 年 5 月 10 日現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニリプロールを含む農薬の総使用回数	チアメトキサムを含む農薬の総使用回数
ミニト マト	アブラムシ類 コナジラミ類 ハモグリバエ類 アザミウマ類 ハスモンヨトウ ネキリムシ類	2 g/株	鉢上げ時～ 育苗期後半	1 回	株元 散布	4 回以内（定植時までの処理及び定植直後の株元灌注は合計 1 回以内、定植後の散布は 3 回以内）	3 回以内（粒剤の処理は 1 回以内、散布は 2 回以内）
		6g/培土 L	鉢上げ時		育苗 培土 混和		
	コナジラミ類	2g/株	定植時		植穴 処理		